

2023年度 第2四半期 決算説明資料

2023年8月9日

SBSホールディングス株式会社（東証プライム市場：2384）





01 2023年度第2四半期連結業績概要

02 SBSグループの成長戦略

01 2023年度第2四半期連結業績概要

02 SBSグループの成長戦略

2023年度第2四半期 連結業績

- 連結業績は不動産流動化実施により増収増益
- 物流事業については新規顧客獲得による売上拡大あるも、海上運賃下落や物量減、新拠点開設等によるコスト増により減収減益

(単位：百万円)

	22/2Q累	23/2Q累	増減額	増減率
売上高	216,852	222,666	+5,813	(+2.7%)
営業利益	8,343	14,242	+5,898	(+70.7%)
経常利益	8,248	14,349	+6,100	(+74.0%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,895	8,186	+6,291	(+331.9%)
一株当たり四半期当期純利益(EPS)	47.73 円	206.13 円	+158.40 円	(+331.9%)

セグメント別業績

- 【物流事業】
- ・国内物流は新規顧客獲得による増収なるも、新拠点開設や光熱費等のコスト増により減益
 - ・海外物流は運賃下落や物量減により減収減益

- 【不動産事業】
- ・不動産流動化実施により増収増益

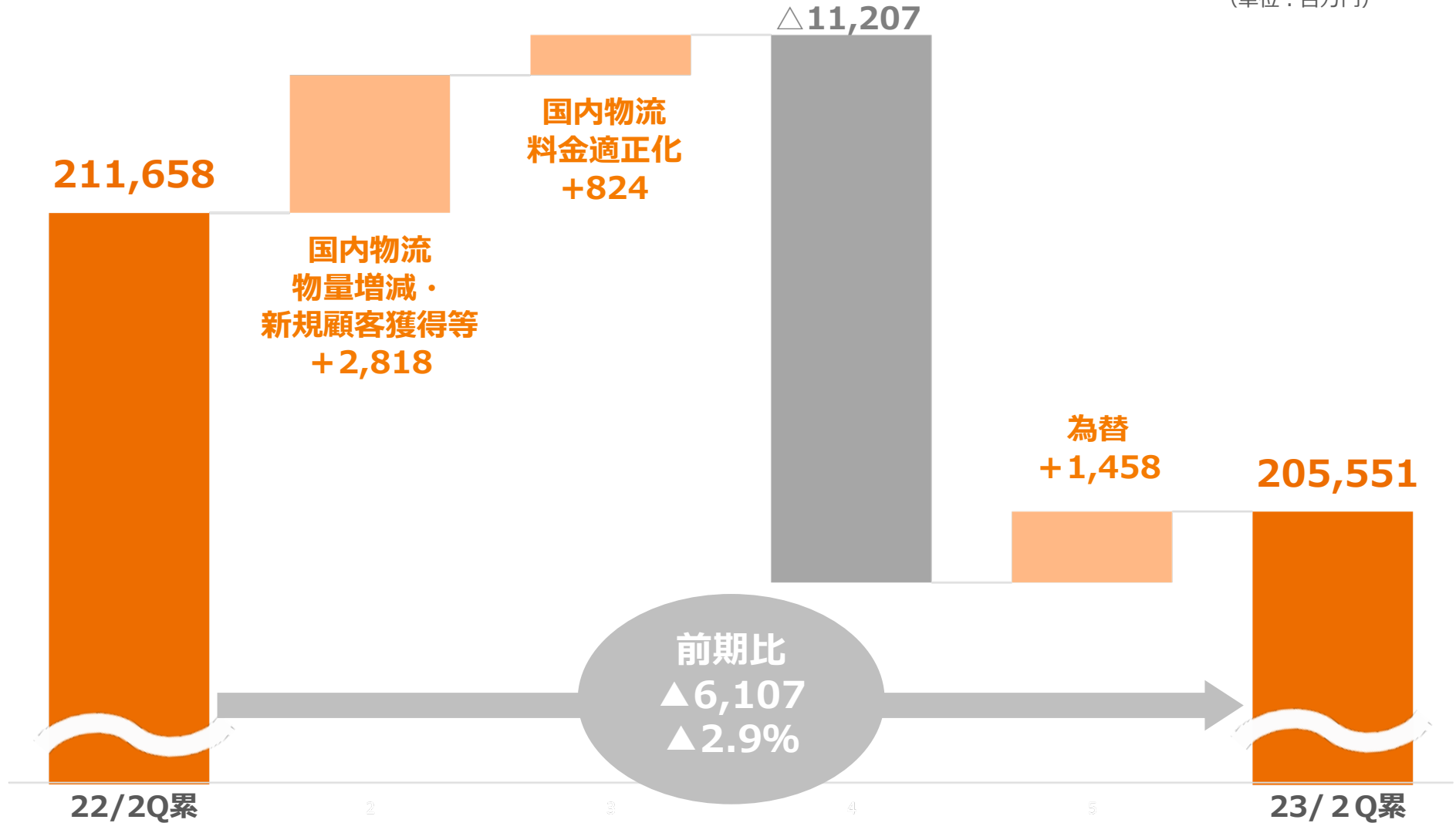
(単位：百万円)

セグメント	22/2Q累	23/2Q累	増減額	増減率	増減内容	
売上高	物流	211,658	205,551	△6,107	(△2.9%)	
	不動産	1,022	12,611	+11,589	(+1,133.6%)	横浜金沢物流センター流動化、東扇島倉庫流動化
	その他	4,171	4,503	+331	(+7.9%)	人材・マーケティング・環境事業増収
	合計	216,852	222,666	+5,813	(+2.7%)	
営業利益	物流	7,639	6,496	△1,142	(△15.0%)	
	不動産	529	7,374	+6,845	(+1,293.4%)	不動産流動化の実施により大幅増益
	その他	227	199	△28	(△12.3%)	人材・マーケティング事業コスト増
	調整額	△53	170	+223	-	
	合計	8,343	14,242	+5,898	(+70.7%)	
利益率	3.8%	6.4%				

物流セグメント 売上高 増減要因

海外物流
運賃下落・物量減

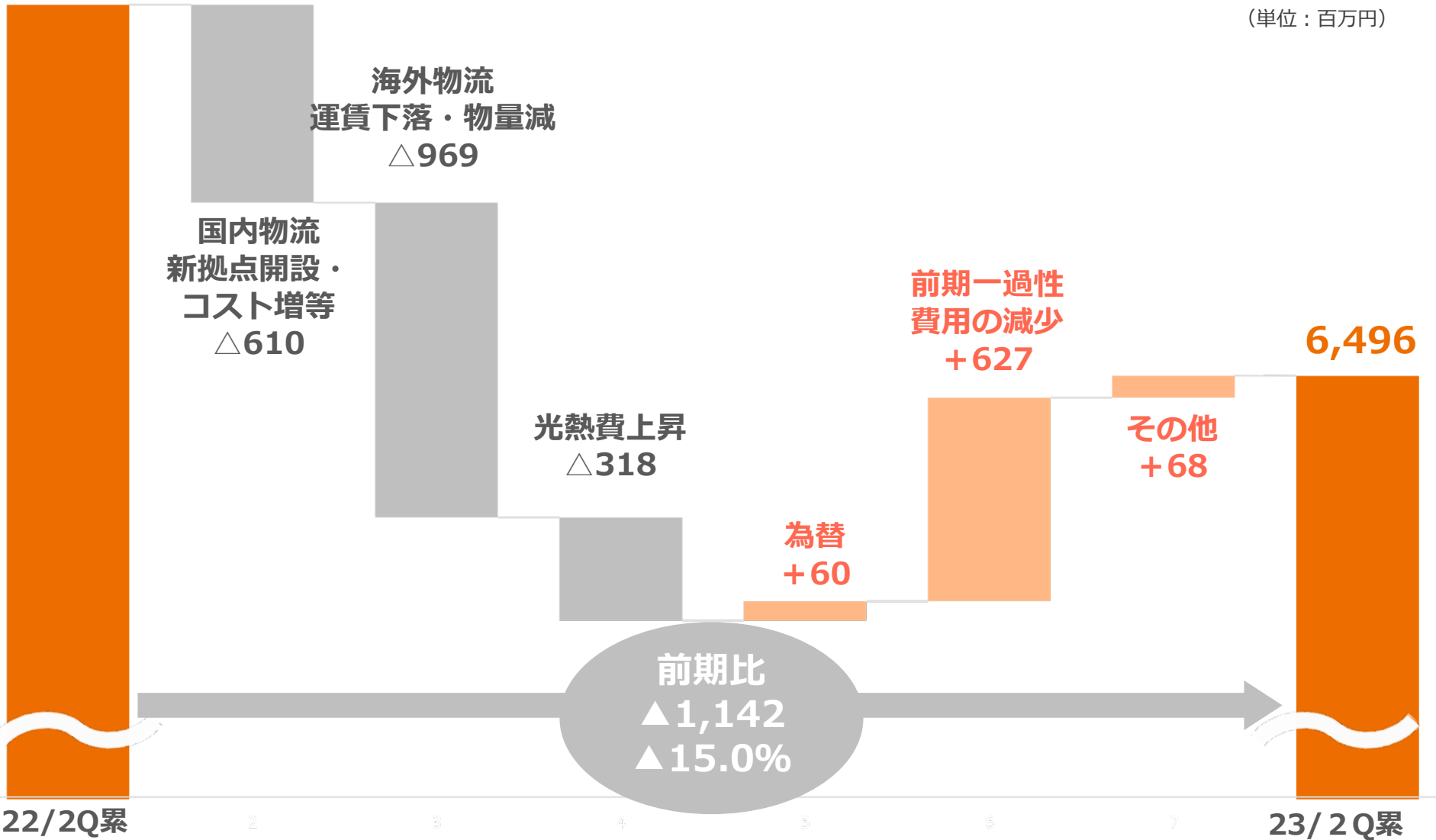
(単位：百万円)



物流セグメント 営業利益 増減要因

7,639

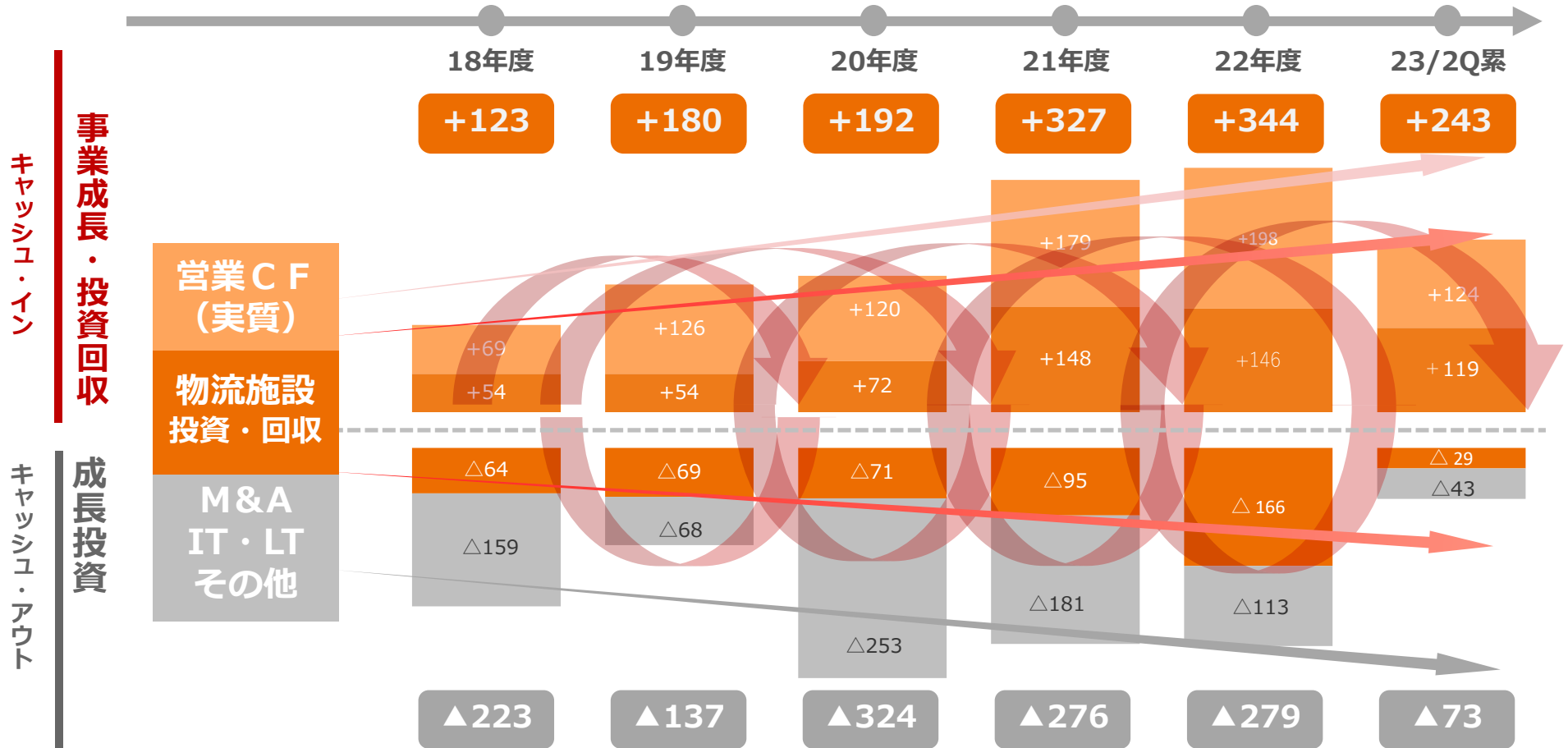
(単位：百万円)



キャッシュ・フロー創出力の拡大

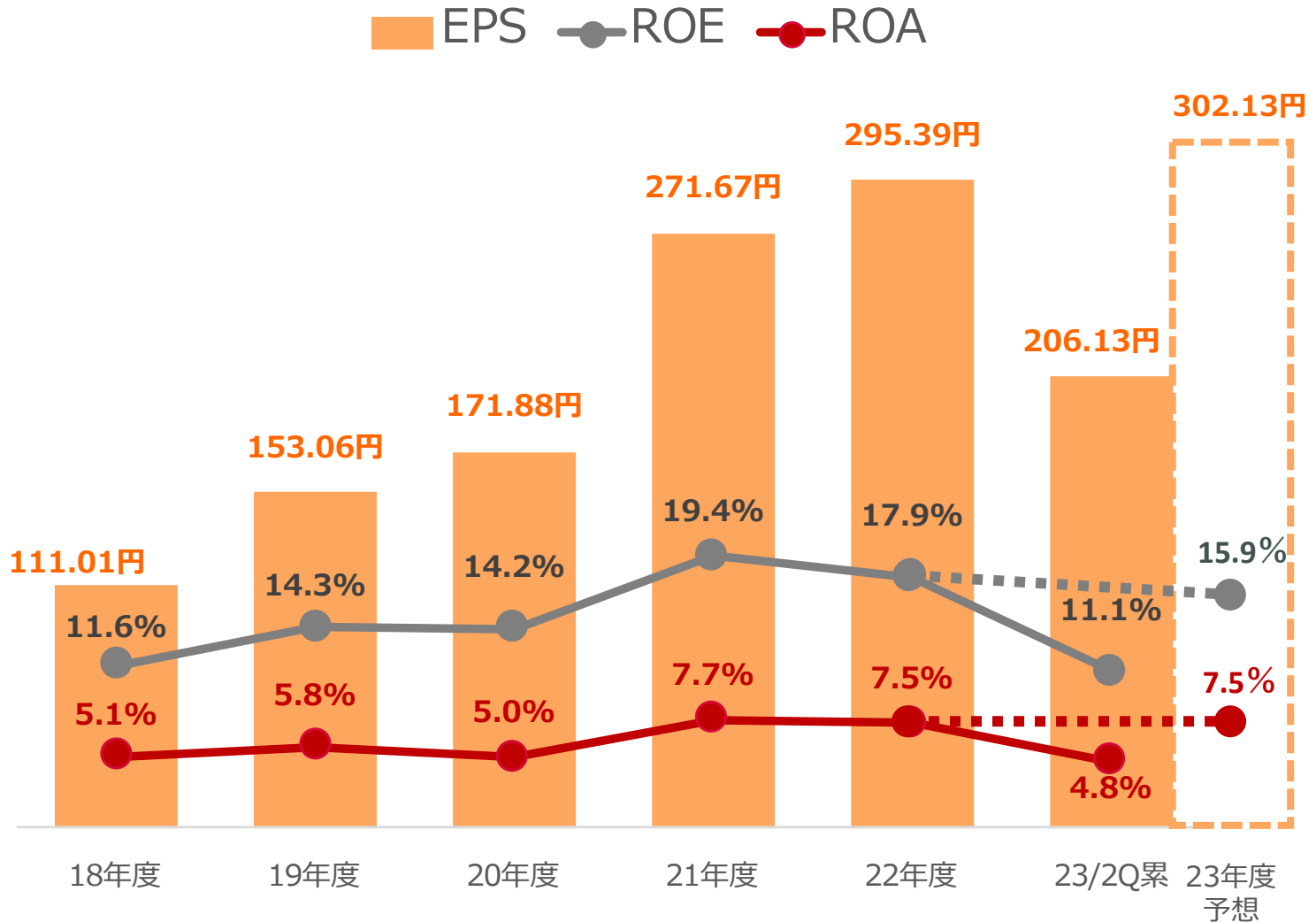
- M&A・物流施設拡張によりキャッシュ・フロー創出力拡大。開発物流施設は投資・回収サイクルを加速。
- 23/2Q累は開発物流施設の投資回収・営業CF拡大によりキャッシュ・インが順調に推移。

(単位：億円)



フリーキャッシュ・フローを「営業CF (実質)」・「物流施設 投資・回収」・「M&A IT・LT その他」へ区分しております。

EPS・ROE・ROA推移



2023年12月期 連結業績予想

通期業績予想は当初公表時から変更なし

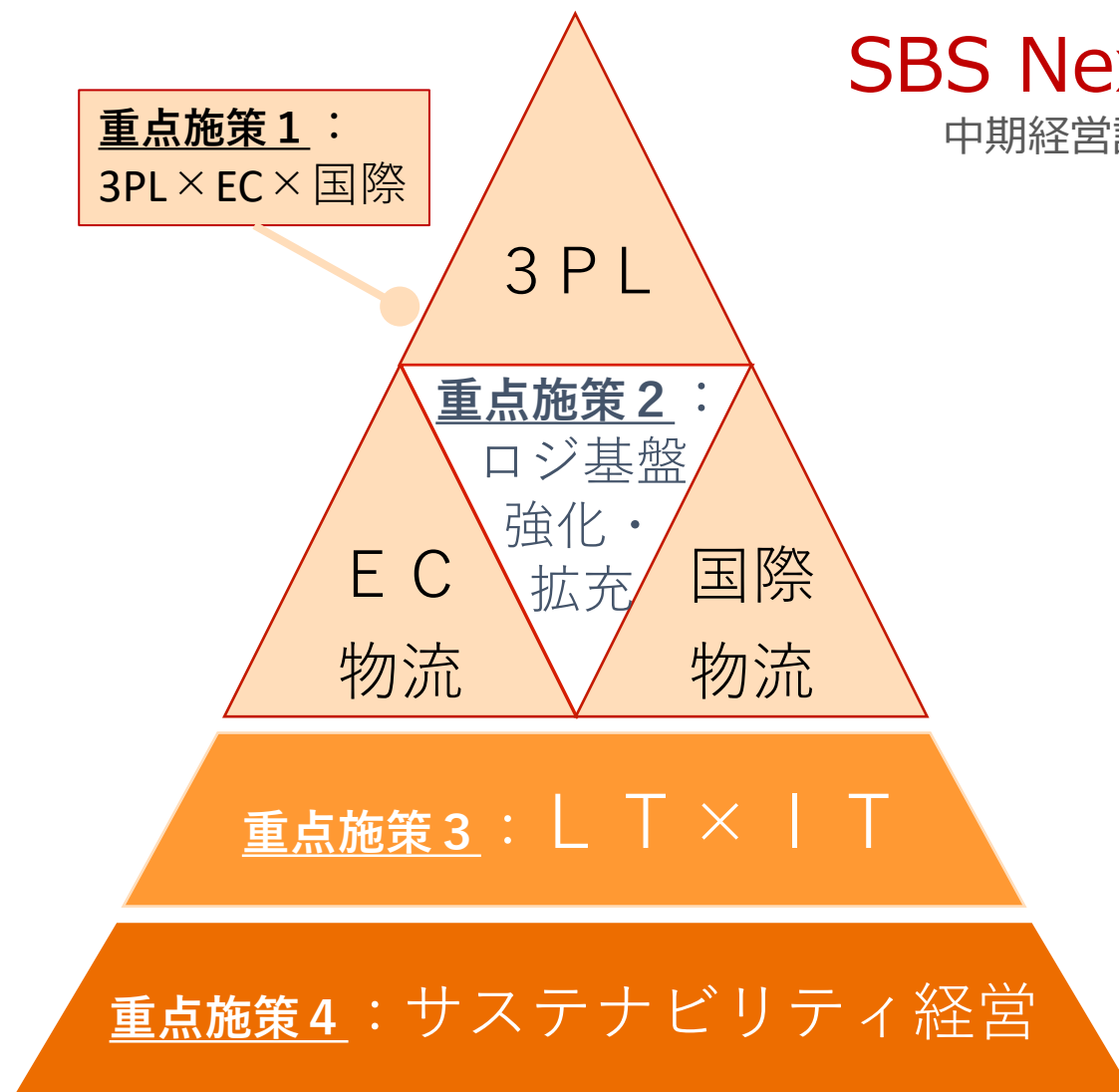
(単位：百万円)

	実績 22年度	予想 23年度	増減額	増減率
売上高	455,481	457,000	+1,518	(+0.3%)
営業利益	21,844	22,800	+955	(+4.4%)
経常利益	21,404	22,300	+895	(+4.2%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,732	12,000	+267	(+2.3%)
一株当たり配当	61円	65円	+4円	

01 2023年度第2四半期連結決算概要

02 SBSグループの成長戦略

グループ経営について



SBS Next Stage 2025

中期経営計画（'23～'25年度/3カ年）

■ 売上高 **5,000** 億円

物 流	4,681
不動産	219
その他	100

■ 営業利益 **275** 億円

物 流	190
不動産	80
その他	5

3PL

TOPICS

グループ各社の特性に応じ、組織体制を強化

■ SBS東芝ロジ

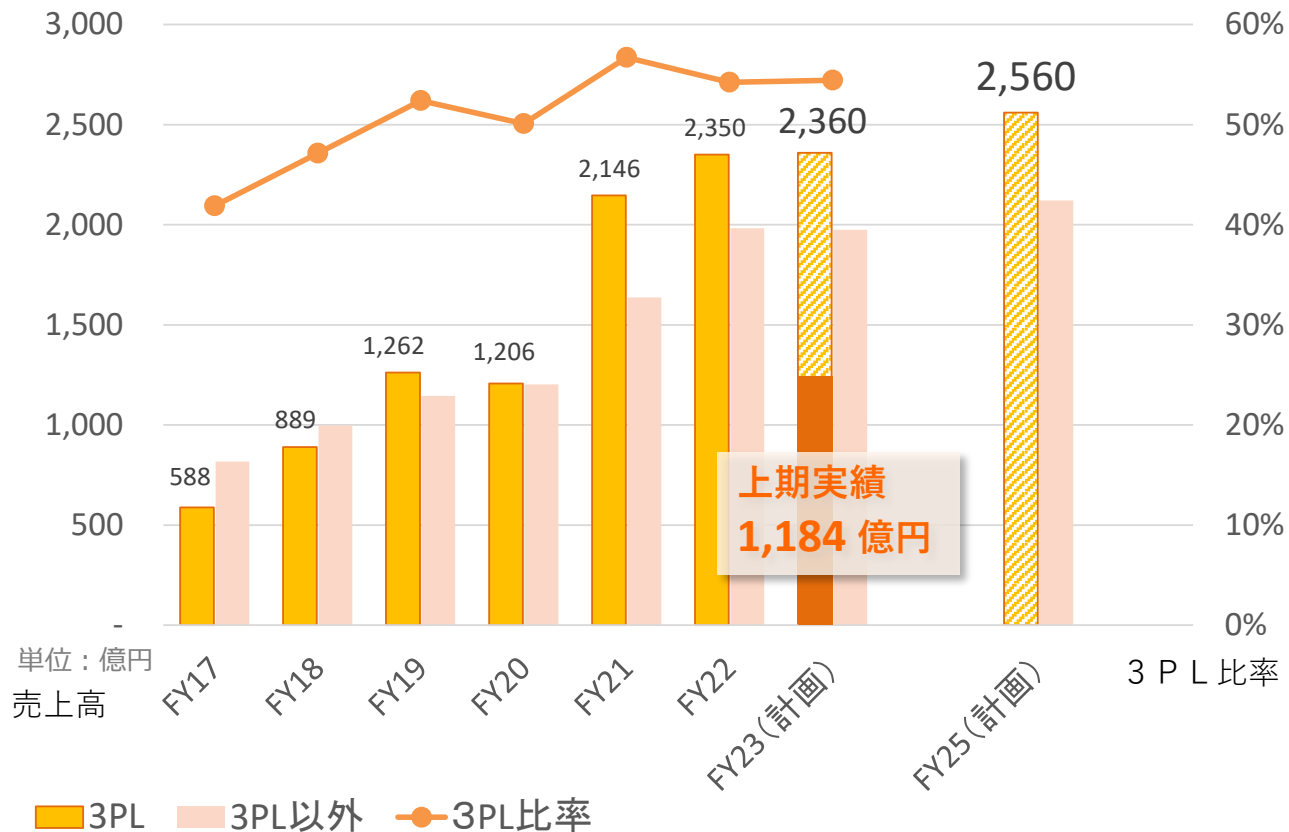
- ▶ 事業ごとの縦割り営業体制を一本化
- ▶ 営業部門増員、社内やグループ内の営業情報共有促進、意思決定を迅速化

■ SBSフレック

- ▶ 地域別、サービス領域別部門編成

■ SBS古河物流

- ▶ 国内外の新規営業部門一本化
- ▶ 既存荷主のフォローアップ体制整備



▶ 半導体、家電等の物量減をコピー機等のオフィス関連、一部小売業等のアフターコロナの需要回復で吸収

SBS Next Stage 2025 重点施策 1 : 3PL/EC/国際 E C 物流

■ 戦略部門開設

グループ横断プロジェクトチームを、SBSホールディングスの推進部門に格上げし、推進体制を強化

ECコマース事業推進部/グループ事業戦略部

■ 第1号EC専用大型戦略拠点開設準備

「野田瀬戸物流センター（仮称）」に1万坪を確保。SBSグループのIT/LT技術力・運用ノウハウを結集。

- ▶ 徹底した省人化・省スペース化
 - ↳ 多彩な自動化設備と作業の組み合わせ
- ▶ フレキシビリティに富むサービスメニュー
 - ↳ 365日対応、波動対応、業界別流通加工など
- ▶ クリーンエネルギーをフル活用
 - ↳ SBSグループ最大規模の太陽光発電設備設置

▶ 戦略拠点開設準備と同時に提案活動加速！



野田瀬戸物流センター(仮称) 24年1月竣工	
住 所	千葉県野田市瀬戸字池袋
交 通	常磐自動車道「柏」ICから約5 Km
敷地面積	73,271㎡ (22,164坪)
延床面積 構 造	167,867.79㎡ (50,780坪) RCS造地上4階建
サステナ ビリティ 関連設備	・ 自家利用の太陽光発電 (4.7MW) ・ 自家用発電機設置 (停電時に対応) ・ 井水利用設備 ・ 備品・防災倉庫設置

SBS Next Stage 2025 重点施策1：3PL/EC/国際 国際物流

■ フォワーディングの**共同購買開始** (Q・C・D※強化)

└ SBS東芝ロジ、SBSリコロジ両社の
ボリュームメリット創出

■ S B Sグループ 海外協働体制強化に向けた取り組み

└ 23年度内を目途に、SBS古河の海外拠点をSBSリコロジに統合し、
海外事業をSBS東芝ロジとSBSリコロジの二系統に集約

└ 両社の協働体制構築のスキーム検討中。同一拠点内協働、両社顧客ネットワークへのクロスセルなど

▶ **グループ各社の海外物流実績を活かし、一般大手顧客の業務を受託。** 《強み》

- ①取引量のスケールメリットによる高い価格競争力
- ②豊富な経験と実績により、スピーディーかつ最適なサービスを実現
- ③超重量品プロジェクトカーゴから小型精密機器や食品まで、あらゆる品目に対応

※Quality(品質)・Cost(コスト)・Delivery(納期)



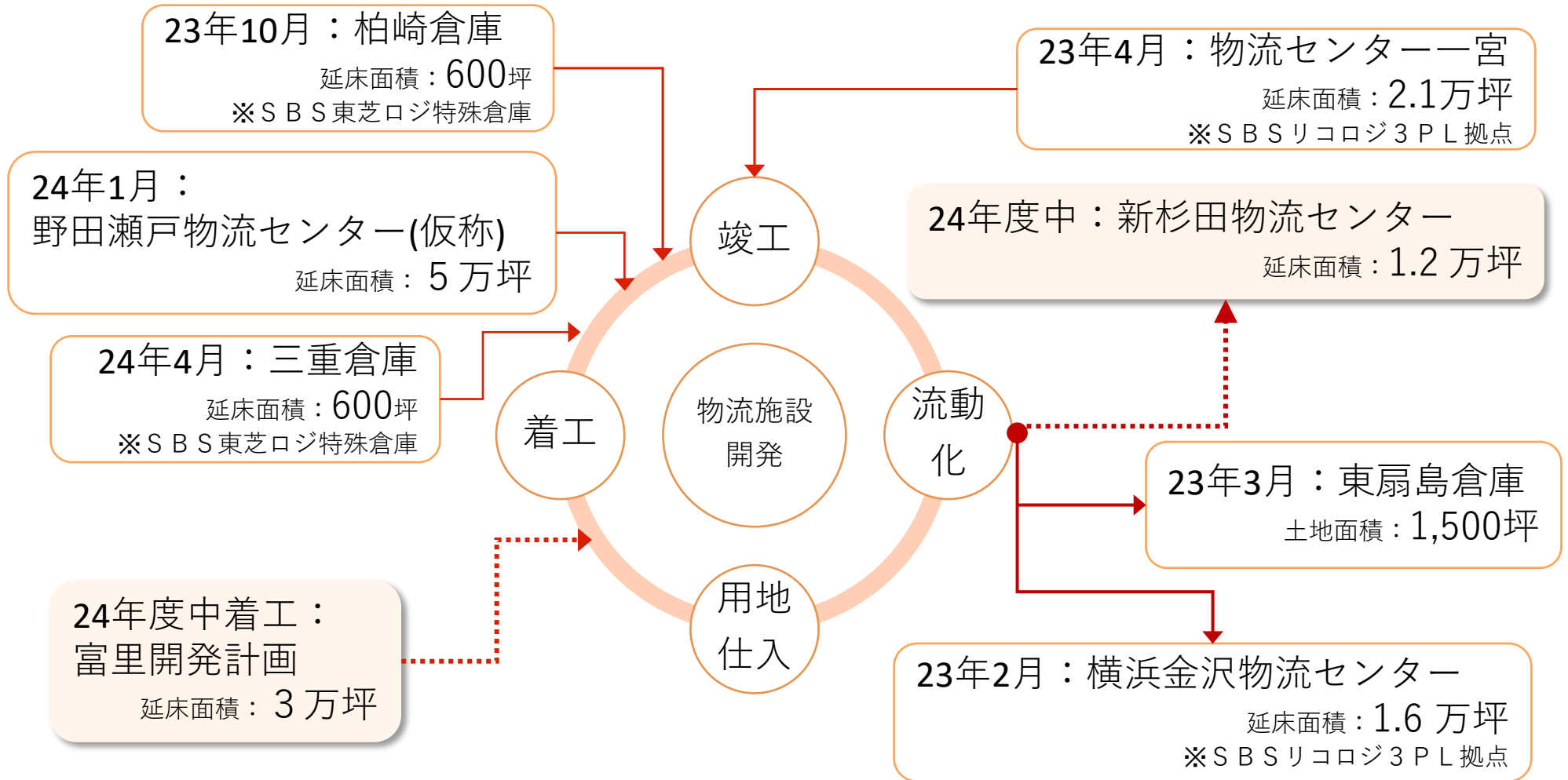
SBS Next Stage 2025 重点施策2：ロジ基盤強化・拡充 運営面積拡大計画

- 富里開発計画、24年度中の着工が決定。
- SBS東芝ロジの新規営業活動本格化に伴い、借庫増床、特殊倉庫開発等複数案件進行中。

名称	所在地	稼働(連結)時期	種別	運営面積/坪 ※百坪未満四捨五入	運営会社
2022年12月末までの運営面積				813,100	
東北低温DC*	宮城	2023年2月	賃借	3,400	SBSフレック
丸岡営業所*	福井	2023年3月	賃借	4,400	SBSリコーロジスティクス
物流センター一宮	愛知	2023年4月	自社開発	17,400	SBSリコーロジスティクス
大阪住之江物流センター	大阪	2023年4月	一棟賃借	5,700	SBS東芝ロジスティクス
2023年6月末までの運営面積				844,000	
柏崎倉庫	新潟	2023年10月	自社開発	600	SBS東芝ロジスティクス
野田瀬戸物流センター(仮称)** 旧：野田瀬戸A棟 (小規模増床)*	千葉 埼玉・岡山	2024年1月 2024年度中	自社開発 賃借	43,800 6,100	SBSアセットマネジメント SBS東芝ロジスティクス
三重倉庫	三重	2024年4月	自社開発	600	SBS東芝ロジスティクス
横浜福浦物流センター(仮称)*	神奈川	2024年8月	一棟賃借	18,000	SBSリコーロジスティクス
富里開発計画**	千葉	2026年度中	自社開発	30,000	SBSアセットマネジメント
野田瀬戸B棟	千葉	計画中	自社開発	39,500	SBSアセットマネジメント
所沢土地A	埼玉	計画中	自社開発	7,000	SBSロジコム
所沢土地B	埼玉	計画中	自社開発	4,000	SBS即配サポート
横芝光町土地	千葉	計画中	自社開発	60,000	SBSロジコム
かすみがうら市土地	茨城	計画中	自社開発	20,000	SBSロジコム
2023年7月以降の増床計画				229,600	
運営面積合計(既存+計画)				1,073,600 坪	

*...新規 **...更新

SBS Next Stage 2025 重点施策2：ロジ基盤強化・拡充 物流施設開発パイプライン動向



SBS Next Stage 2025 重点施策3：LT×IT

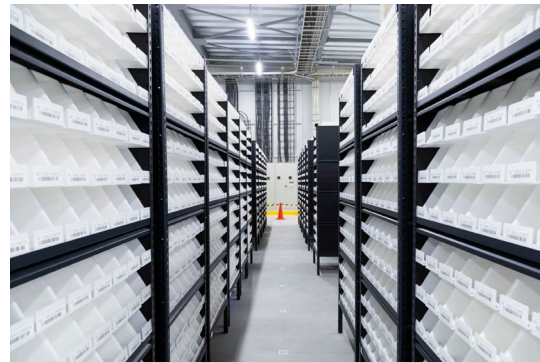
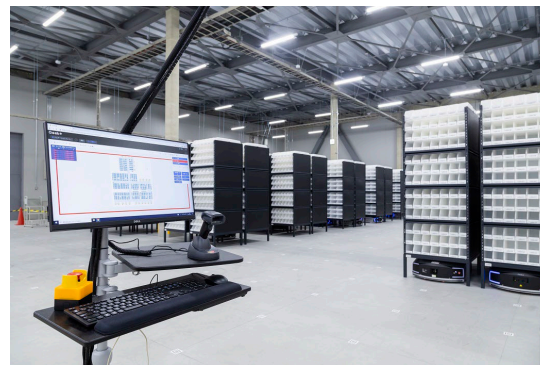
LT導入状況

- 現在12種類のLT機器、既存拠点12ヶ所にて稼働中
- EC物流戦略拠点「野田瀬戸物流センター」(仮称・24年2月稼働予定)向けLT/IT企画設計の検証中
- 「物流センター一宮」では、グループ最大規模となる176台の棚搬送ロボが稼働



「物流センター一宮」 23年4月稼働

建設地	愛知県一宮市千秋町
交通	名神高速道路「一宮」ICから約4.0km
延床面積	69,744.79m ² (21,097坪)



GTP (Goods to Person)

高密度型 (オートストア)

棚搬送型 (EVE/Mushiny)

高層型 (ACR)

ソーティング

AGV型 (t-Sort)

立体型ピース (Omni Sorter)

ケースパレタイザー

搬送

ピック支援 (AMR)

AGV (Carriro/SHARP/RICOH)

AGF

梱包

段ボール梱包 (e-Cube)

袋梱包

サステナビリティ経営基盤の強化、人的資本に係る取り組み

▶取り組みのポイント

- ・サステナビリティ経営を支えるガバナンス強化、重要課題の取り組み
- ・グループ内人財力・組織力の強化による企業価値の向上

ガバナンス強化：

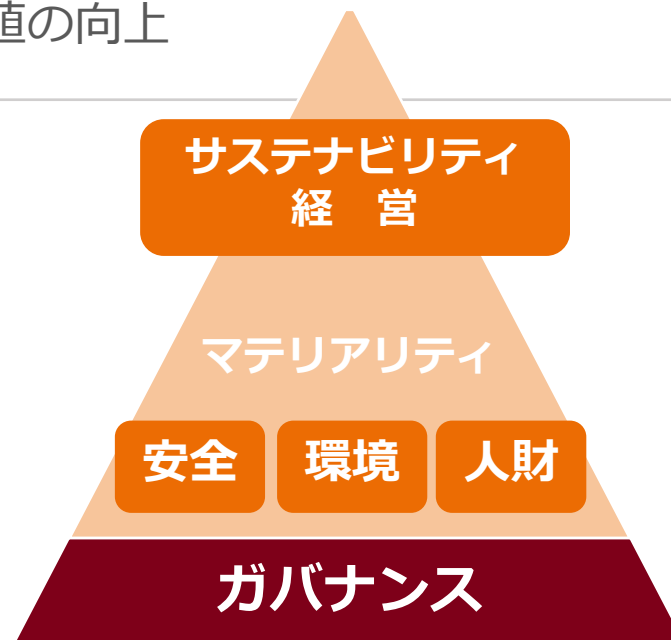
- ・サステナビリティ基本方針策定、サステナビリティ推進委員会設置（23年1月）
- ・SBSグループ「人権方針」、
「ダイバーシティ方針」制定（23年6月）

ESG経営基盤強化：

- ・ポジティブ・インパクト・ファイナンス契約締結（23年3月）

グループ内人財力・組織力強化：

- ・次世代経営層育成プログラム（終了24名、進行中25名）
... 将来の執行役員候補となるグループ各社の選抜メンバーによる1年間のリーダーシップ強化プログラム
- ・次世代若手リーダー育成プログラム（終了35名、進行中33名）
... 30代～40代の優秀な若手メンバーによる1年間のビジネスリテラシー・マネジメント力向上プログラム
- ・グループ横断で階層別研修を実施





SBS GROUP

For Your Dreams.